

教科	家庭	科目	子どもの発達と保育	学年	3学年 D選択	単位数	2単位
使用教科書および副教材		家庭総合（東京書籍）					

### 【学習目標】

乳幼児の発達の特徴、乳幼児の生活と保育などに関する知識と技術を習得させ、子どもの健全な成長を図る能力と態度を育てる。

### 【学習内容】

- ① 乳幼児の生活・・・乳幼児の生活の特徴と適切な養護のあり方、生活習慣の形成、生活環境の整備、健康管理と事故防止などについて取扱い、乳幼児の健全な発育・発達を促す生活について理解させる。
  - ア 乳幼児の生活と特徴と養護
  - イ 生活習慣の形成
  - ウ 乳幼児の生活と環境
  - エ 乳幼児の健康管理と事故防止
- ② 乳幼児の保育・・・乳幼児の発達を促すための保育の必要性和意義を理解させ、保育の目標と指導の原理に基づく基本的な保育技術を身に付けさせる。また、家庭保育と集団保育について、それぞれの特徴や役割を理解させる。
  - ア 保育の必要性和意義
  - イ 保育の目標と指導の原理
  - ウ 家庭保育と集団保育
- ③ 乳幼児の福祉・・・乳幼児が心身ともに健やかに育つための児童福祉の理念や法律と制度について理解させるとともに、近年の児童家庭福祉の考え方と子育て家庭への支援に関する施策について理解させる。
  - ア 児童福祉の理念と法律・制度
  - イ 児童家庭福祉
- ④ 家庭科保育技術検定取得に向けての取り組み【造形表現4級】

### 【学習方法】

授業は学習目標および内容・理論に基づき、実習を中心に行う。

### 【学習評価】

- ① 定期テスト  
各期ごとに学期末考査を実施し、学習した理論が確実に理解されているかを確認、評価する。
- ② 提出物  
授業ごとの記録やワークシート・プリント学習などの提出状況および提出内容を評価する
- ③ 授業および実習の態度  
授業の出席状況や授業への主体的な参加態度や活動状況を評価する。
- ④ 家庭科保育技術検定【造形表現】

### 【学習者に学んで欲しいこと】

- ☆ 人間の可能性と可塑性
- ☆ 愛情をもって育てられることの大切さ
- ☆ 子どもの発達の特徴
- ☆ 社会全体で子どもを育てるという意識

**【学習年間計画及び学習内容】**

学期	時間	学習項目・学習内容	題材および教材
1 学期	2	人間としての発達 ・「発達と保育」を学ぶにあたって ・家庭科保育技術検定について	・発達と保育を学ぶにあたって
	3	乳幼児の発育・発達 ・生命の誕生と胎児の発育 ・乳幼児の身体発育の特徴 ・乳幼児の精神発達と特徴 ・心の発達と人間関係	・沐浴実習
	2 3	家庭科保育技術検定 ・造形表現技術4級受検  乳幼児の遊びと児童文化①	・折り紙 ・赤ちゃん人形 ・保育技術検定要項  絵本の魅力～絵本の読み聞かせ 大型絵本づくり
2 学期	1 5	乳幼児の遊びと児童文化② 乳幼児の生活 ・乳幼児の養護 ・乳幼児の栄養と食生活① ・乳幼児の栄養と食生活②	布絵本づくり  発達に合わせた食事①離乳食 発達に合わせた食事②おやつ作り
	1 7	乳幼児の保育 ・家庭保育と集団保育 ・幼児との交流	内間幼稚園の園児との交流学习
3 学期	9	乳幼児の福祉 ・児童福祉について① ・児童福祉について②	10代の妊娠について考える 子どもの虐待について考える これからの子どもの福祉
	1	「発達と保育」のまとめ	

**【その他】**

学年始めに1年間の実習・教材費として、2、500円を徴収する。期限内に納めること。